



きらくなたより

発行者 鈴木 忠好
発行月 R4年3月
編集者 坂口 洋一
No. 57

♪ あおげばどおとし。。。♪

中学校の卒業式の日、式を終えた近所の子がお母さんと通りかかりました。胸にはピンクの造花をつけ大きくなって、お母さんの背をはるかに越していました。小学生の頃、庭先でうちの孫たちと縄跳びをしていた子が、こんなに大きくなって、きちんと卒業の報告をしてくれる姿に感動しました。

三月は卒業の月。近所の子供達や孫たちが、それぞれ進級、進学、社会へと巣立って行く月です。家を離れる子などは、少しの不安もあることでしょうが、希望をもって旅立って行くことでしょう。大きい子達がひと段落したころ、新聞には幼稚園の卒業式のニュースが。小さい園児たちも、一段成長していきます。

♪ 一つの事だか、思い出してごらん
あんなこと こんなこと
あったでしょう♪ この時世、
園児たちは大きな声で歌えたのかな？
マスクをしてかな？
最新は小学校の卒業式
♪ ・ほら前を見てごらん あれ
が あなたの未来・・・♪
キロクの「未来へ」です。
随分前、緑小で卒業生を見送る職員たちが歌いました。
卒業式、卒業式の歌くらい、目を潤ませて、胸をいっぱいにして心をこめて、大きな声で歌わせた
いものです。



偽の情報を流し、自国民を黙らせ他国を侵略し極悪非道の限りを尽くす、ヒトラーのような輩が、この時代に、まだ存在していたことに驚きました。

「珍しい屁」のような名前、プーチン！「キチガイに刃物」「プーチンに核兵器」世界中に害をもたらす、こんな奴、今すぐ消してやりたいものです。毎日、目を覆うような惨状を見るたび、一刻も早く終結すればいいと願わないではいられません。

先日、大きな地震があり、大いに驚かされました。つらい事には違いはありませんが、あれは天災。戦争は明らかに人災。

いつの戦争でも、大国がもっともらしい「正当な」理屈をつけ、始めるものです。先の大戦、湾岸戦争、ベトナム戦争、今度の戦争、みんなそうです。懲りない人達です。それに、国連の「安全保障理事会」なんの役にも立ちません。小さなまちの、小さな「きらくな会」の、名もない高齢者達だって、戦争には大反対！

まさか、「きらくなたより」がロシアとの外交問題になるようなことに、なんねべな？



沈黙は金なり でしょうか？
「きらくな会」も来月から結成6年目を迎えます。

この1、2年は沈黙の時代。黙会、黙食、なんと黙唱？まで！満開の桜の下、真っ赤な顔で酔っぱらって、大きな声で冗談言って、大口開けて、大笑いして、小皿叩いて、でっかい声で歌いてえ！

お通夜のような飲み会はもうたくさん！

名実ともに春が来るといいですね。

暑さ寒さも彼岸まで！

とは言え、突然の雪景色！車のタイヤを交換した方もいたでしょう。「春の淡雪」すぐに消えるでしょう。（3月22日）



花木団地・農家の庭先に咲く、見事な梅

はっけん！

「七丁目古糞群」の再来でしょうか。久しぶりに例の犬のものをを見つけました。それがなんと三か所も四か所も！しばらく見なかったのですが残念です。どうも同じ飼い主のようなので、一人二人の仕業でしょう。「七丁目には無いよ」と他町内には自慢してたのに！また、黄色い小旗を作らなくちゃ！